

平成18年度環境技術実証モデル事業検討会
ヒートアイランド対策技術ワーキンググループ会合（第3回）
議事要旨

1. 日時：平成18年11月14日（金）15:00～17:00
2. 場所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株） 10階円卓会議室
3. 議題
 - （1）平成18年度第2回WG議事概要について
 - （2）ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減技術）
実証試験要領について
 - （3）実証機関の募集・選定について
 - （4）LESCOMを用いた省エネ効果の算定について
 - （5）今後のスケジュールについて（予定）
 - （6）その他
4. 出席検討員：佐土原聡、前川佳之、森川泰成
欠席検討員：足永靖信、石野久彌、下田吉之
5. 配付資料
 - 資料1 平成18年度ヒートアイランド対策技術ワーキンググループ会合（第2回）
議事概要
 - 資料2 ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減技術）
実証試験要領
 - 資料3 ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減技術）
実証試験要領（第2次案）からの変更点
 - 資料4 「環境技術実証モデル事業 ヒートアイランド対策技術分野における「ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減技術）実証試験要領」の策定及び実証機関の応募の開始について」
 - 資料5 実証機関選定の考え方について
 - 資料6 申請書類について
 - 資料7 （審査結果記入用紙 非公開資料）
 - 資料8 （団体からの申請書類 非公開資料）
 - 資料9 LESCOMを用いた省エネ効果の算定について
 - 資料10 今後の検討スケジュールについて（予定）

6. 議事

会議は非公開で行われた。

(1) 平成 18 年度第 2 回会合議事概要について

- ・資料 1 を配付し、意見等については事務局が個別に受け付け対応することとなった。

(2) ヒートアイランド対策技術（建築物外皮による空調負荷低減技術）

実証試験要領について

- ・事務局から、資料 2、3 に基づき、実証試験要領について、前回ワーキンググループ会合等における検討員からの指摘、「御意見募集」で得られた御意見を踏まえた第 2 次案からの修正部分について説明。

(3) 実証機関の募集・選定について

- ・事務局から、資料 4～7 に基づき説明。
- ・応募団体に対するヒアリング及び質疑が行われた。
- ・上記を踏まえ、実証機関の選定についての議論を行った。
- ・実証機関の選定結果については、応募団体に通知し、結果を公表した後、環境省と選定された団体との間で委託手続きを行う旨、事務局から説明を行い、了承された。

(4) LESCOM を用いた省エネ効果の算定について

- ・資料 9 に基づき、東京理科大学 武田 仁 教授、磯崎 恭一郎 氏から、実証試験に使用する数値計算プログラム LESCOM について説明。

(5) 今後の検討スケジュールについて

- ・事務局から、資料 10 に基づき、来年 3 月を目処に第 4 回のワーキンググループ会合を開催し、実証試験結果報告書についての検討を行う予定である旨、事務局から説明を行い、了承された。

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)